

反対討論

飯田 一 議員

本山町長は、町長選挙で「今後4年間は職員採用をしない」ことを公約に掲げ、町民の信託を得て当選されました。

今回の改正案では3課2担当室を新設し、それに伴い職員数も増員して、住民サービスの向上等を図るといふものです。しかし、松田町の財政は人口減少による町税の減収や、国からの地方交付税が減額傾向にあるため、厳しい状況にあります。

その対策として、課を少なくし職員も減らすことによつて、年間2億円の経費を削減し他の事業に投資することができ、町民は恩恵を受けました。しかし、今回の条例改正で課を分割することは、スケールメリットが失われ、逆に住民サービ

スの低下を招く恐れがあり、かつての組織へ戻しだにすぎません。

財政力指数は、県内で下から2番目の当町にとつて、職員数を増員することは、町の財政力をさらに低下させるものです。業務量が増えたから、職員を増やすという安易な発想ではなく、町長以下全職員が一丸となり、知恵と工夫を出し合い、限られた行政資源を最大限有効活用されることを望み、反対討論とさせていただきます。

賛成討論

利根川 茂 議員

今年度の松田町の予算において、非常勤職員の賃金は一般・特別会計を含めて、1億1100万円、技能職非常勤職員の報酬は1500万円であり、合計1億2600万円も計上されておりま

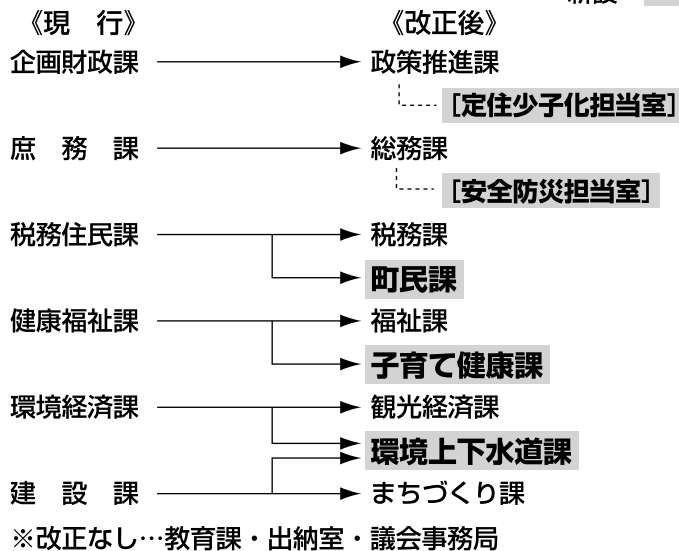
す。これは正規職員25名に相当する人件費です。平成9年度の平野元町

長時代の職員数136名に対し、現在は108名です。28名も減少しております。これは、島村前町長時代に、大幅に行政組織を縮小して、職員を削減した結果であります。

本山町長におかれまし

ては、執行体制を整備され、町民と向かい合つて行政をとり行える正規職員を配置し、行政サービスの向上を図るものです。公約である人口の定住化・子育て支援・新松田駅前整備や、自治基本条例の制定に向けて努力されることを期待し、賛成の討論といたします。

主な改正内容



議案審議結果一覧

第1回臨時会(7月17日)

○…賛成 ●…反対 可…可決

議案番号	議案	議員名(議席順)	審議結果	廣瀬	中野	飯田	利根川	小澤	石内	鍵和田	齋藤	鈴木	寺嶋	大館	
				幸男	博	一	茂	啓司	浩	貴実代	永	眞徳	正	秀孝	
議案19	松田町課設置条例等の一部を改正する条例	1回目	可	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●
		2回目	可	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	平成26年度松田町一般会計補正予算(第2号)		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

* 菅谷一夫議長は採決に加わらない * 議案19号は、修正案審議のため採決を2回行った。1回目は、施行日を平成26年7月1日から10月1日とする修正案について、2回目は修正案を除く原案(町長提案)についての採決。